

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月08日

計画の名称	八潮市における災害に強いまちづくり計画（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	八潮市												
計画の目標	地震、風水害、大規模火災、その他事故災害による被害を最小限にとどめるため、住民一人ひとりが適切な避難行動をとることができるよう情報連絡体制の整備を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	369	A	369	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	市内58箇所に設置している固定系防災行政無線をデジタル化整備する。 固定系防災行政無線子局のデジタル化整備率 デジタル化整備した固定系防災行政無線数（基）/デジタル化整備が必要な固定系防災無線数（基）	0%	0%	100%
2	難聴地区解消のため、新たに4箇所新設する。 難聴地区における固定系防災行政無線の整備率 新設した固定系防災行政無線数（基）/新設が必要な固定系防災無線数（基）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	八潮市	直接	八潮市	-	-	都市防災総合推進事業	子局整備(既設58基、新設4基)	八潮市						369	-	
											小計						369		
											合計						369		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市危機管理防災課において事後評価を実施。	令和2年度
	公表の方法
	事後評価後、市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市内58箇所に設置している固定系防災行政無線屋外拡声子局のデジタル化整備が完了した。 ・難聴地区4箇所に固定系防災行政無線屋外拡声子局を新設した。 ・難聴地区4箇所の固定系防災行政無線屋外拡声子局の新設により、音達状況の改善がみられた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も継続的に難聴地区の調査を行い、状況に応じて防災行政無線子局の整備を実施していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	デジタル化整備した固定系防災行政無線数（基） / デジタル化整備が必要な固定系防災行政無線数（基）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	新設した固定防災行政無線数（基） / 新設が必要な固定系防災行政無線数（基）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%